

平成29年11月11・12日（土・日）開催の  
第7回寺宝展 「表紙の楽しみ」

に行きました♪

平成29年11月11日（土）・12日（日）に午前9時から午後4時まで開催された飯沼山円福寺の『第7回寺宝展「表紙の楽しみ」』の初日にお邪魔してきました！！  
急な大雨の中11時から始まった佐々木孝浩教授（慶応大学付属研究所起動文庫）の解説を聞くために大勢の方が参加していました。雲母の粉を塗った高級な紙に美しい文字で記された「源氏物語<sup>げんじものがたり</sup> 幻<sup>まぼろし</sup>」（写真①）や、表紙自体が多色刷りの「花封<sup>はなのふうじめつほみ</sup> 巻の玉章<sup>のたまささ</sup>」（写真②）など、とても貴重で多彩な書物が展示されていました。

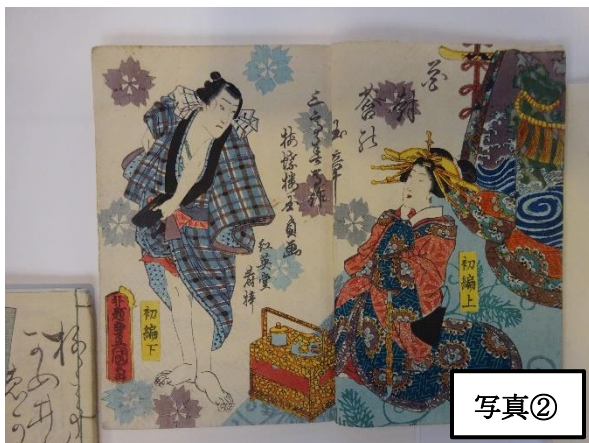


5 源氏物語幻(げんじものがたりまぼろし)  
鎌倉初期(1200年頃)写 伝西行筆 綴装1帖 16.3×15.2cm  
『源氏物語』の最古写の一つと考えられる1帖で、セットであった「草木」が天理大学図書館蔵にあり、買収

写真①



金銀の泥で書かれた  
ものなど多彩な書物！！



写真②



円福寺の寺宝展は、2月、11月の年2回開催しています。

2月は毎年2月15日の「釈迦涅槃図公開お宝巡り<sup>しゃがねはんす</sup>」に併せて開催されています。